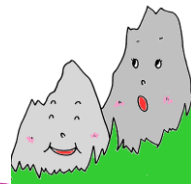
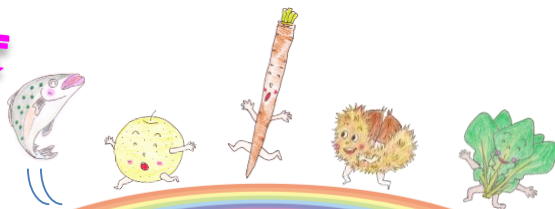


令和8年度



「がん検診のお知らせ」保存版

申込期限
令和8年3月27日(金)

胃がん検診（バリウム）
40歳以上毎年
検査は、バリウムを飲んでレントゲン写真を撮って検査する方法です。
※回転しながらレントゲンを撮るため、すこし腕のちからが必要です。

胃がん検診（胃カメラ）
50歳以上2年に1回
胃カメラ検診をした場合、次の胃がん検診は、2年後にバリウムか胃カメラを選択して受診することになります。

大腸がん検診
40歳以上毎年
検査は、便の中に血液が混じっているかどうか2日分の便を調べます。

肝炎ウイルス検診
40歳以上で未受診者
検査は、血液検査です。現在の日常生活で感染する可能性が無いことから、1度受ければ良いとされています。

前立腺がん検診
男性40歳以上70歳以下
検査は、血液中のPSAの値を測定します。令和6年度・7年度に受診した人で、指導区分が定期検診（3年後）の人は、令和8年度は受診できません。ご了承ください。

受診方法

受けられる検診を確認し、検査項目、検診場所を決める。



申込書、電話、FAX、二次元コードのいずれかにより申込みをする。



【申込先】
健康増進課、各総合支所、各市内公民館



受診票が届く



個別検診希望の場合
⇒各医療機関へ電話予約をして受診

集団検診希望の場合
⇒希望する検診会場で受診



結果をチェックする。
（受診後、2ヶ月程度でお届けします。）
必要に応じて、精密検査や保健指導などを受けましょう。

腹部超音波検診
40歳以上毎年

肝臓、胆のう、膵臓、腎臓、脾臓等の腫瘍、ポリープ、炎症、結石などの異常を発見できます。検査は、超音波を腹部に向けて送信し、はね返ってくる反射波（エコー）を画像化して、腹部の臓器の状態を調べます。

結核・肺がん検診
40歳以上毎年

喫煙との関係が深いことが科学的に証明されていますが、非喫煙者にも発生します。検査は、胸部レントゲン検査です。

※国の指針の改正により、令和8年度からたん（痰）の検査（喀痰検査）は実施しません。

乳がん検診
女性40歳以上2年に1回

検査は、マンモグラフィ（レントゲン）検査です。
※一部視触診＋マンモグラフィ検査があります。



子宮がん検診
女性20歳以上2年に1回

ヒトパピローマウイルスの感染に関係が深いがんです。検査は、子宮頸部の細胞を採取して、顕微鏡で診断します。